

～ウィズ便り～

令和4年9月号

9月に入り賑やかだった夏の終わりに寂しさを感じながらも、照りつける日差しが落ち着き始め、ホッとする今日この頃ではないでしょうか。

9月1日は「防災の日」。学校や地域で防災訓練をしたりとご存じの方も多いですよね。日本では地震・台風、近年では豪雨などの自然災害が多いため、災害に対する認識を深めるためにできた日とされています。災害はいつ起こるかわかりません。万が一に備えて、地域のハザードマップの確認や、防災グッズの見直し、避難場所や手段をご家族と話しておくことも大切ですね。



介護の現場から・・・ シリーズ～介護すること、されること～

(24) 出かけたいたいという思いを大切に ～そっと、ちゃんと見守る、ご家族と供に～

いつお会いしてもニコニコ笑顔なYさんに初めてお目にかかった時は、とても丁寧にお声掛け頂き、まるで祖父母の家に遊びに行った時のような温かさや安心感に包まれたことを覚えています。Yさんはご主人と長年住み慣れた地域で過ごされ、お互いがお互いを気にかけてくれる素敵なお夫婦で、また周りの方への気遣いも素晴らしいお人柄でした。

ケアマネジャーから最初にご相談いただいたのは、Yさんがご自宅に帰って来られず、見つからない、そんな不安な日々が起り始めた時のことでした。最寄りのコンビニに日用品を買いに出られたYさん。家族様はいつもの時間に帰ってこない為心配になり、迎えに行くと、コンビニ近くで違う方向に歩くYさんを見つけました。道がわからなくなり少し動転してしまい、帰れなくなったとの事でしたが、その後もふらっとお声掛けなく外出されることが増えました。

当初は一時的なものだと思い、行く先も決まっていたので、外出されるタイミングが把握できれば安心できるとのことでした。ご要望に沿って、玄関ドアの開閉時に通知が鳴る徘徊感知器をご提案、設置させて頂きました。徘徊感知器のご利用により、出て行こうとされる時にご主人が気付くことができ、お声掛けをしてなだめたり、Yさんが出かける目的を主張される時は、そのまま見送られたり等の対応ができるようになりました。また、ご帰宅が遅い時はお迎えにいかれました。Yさんの行動が落ち着かれ、ご主人もYさんの行動が把握できてきた矢先、いつもの行動範囲とはかけ離れた遠い場所に行ってしまうことが起こりました。家族様も気にはかけておられましたが、四六時中、緊張感を持って対応されることによるお疲れも積み重なっておられました。再度、家族様を含め担当者会議を行い、Yさんが住み慣れた環境で、買い物に出かける役割を果たしたいというご自身の思いや活動性を尊重しながら、安全に過ごすことができる環境整備を作り上げていくことになりました。

導入を検討した機器は、設定した距離よりYさんが遠くへ移動すると、家族に通知が届き、ご自身の位置情報を家族が検索できる「お散歩コール（テクノスジャパン）」という商品です。この商品の導入により、Yさんは今まで通り、馴染みのスーパーやコンビニに出かけることを楽しまれ、また必要に応じて、家族様がYさんの位置情報を検索することで、想定外の行動にも迅速に対応できるようになりました。悪天候の中、Yさんの所在がわからなくなった際には、遠方にお住まいの家族様が位置情報を確認し、現地にいるご主人に伝え合いながら、家族様同士で対応され、ことなきを得たそうです。天候も崩れ、日も暮れ始めて不安が募る中、福祉用具を活用し、Yさんが無事帰宅できたことについて感謝いただき、私自身も家族様のお言葉に感謝の気持ちでいっぱいになりました。



しばらくし、Yさんはご夫婦がより安心できる環境へ生活環境を変えられていくことになり、商品の役目も終えることになりました。しかし、Yさんの行動の段階にあわせて福祉用具を活用することで、Yさんご自身が望む在宅生活を、家族様と共に支援できたことは、私たち福祉用具専門相談員にとっても喜びとなりました。いつもご自宅に何うと、私たちへの対応が優先で、ご自身の席がなくなっても気にせずおもてなしして下さったこと、そのお心遣いと笑顔が今でも心に残っています。

～安心を携帯しませんか！？「お散歩コール」ってどんなもの？～

表面でご紹介した「徘徊感知器 お散歩コール」をより詳しくご紹介致します。
一人で出歩かれることが多いご高齢者の方の見守りや位置情報の確認に最適です。

外出をアラーム音でお知らせ（徘徊感知器）+外出後の居場所をお知らせ（オプション）



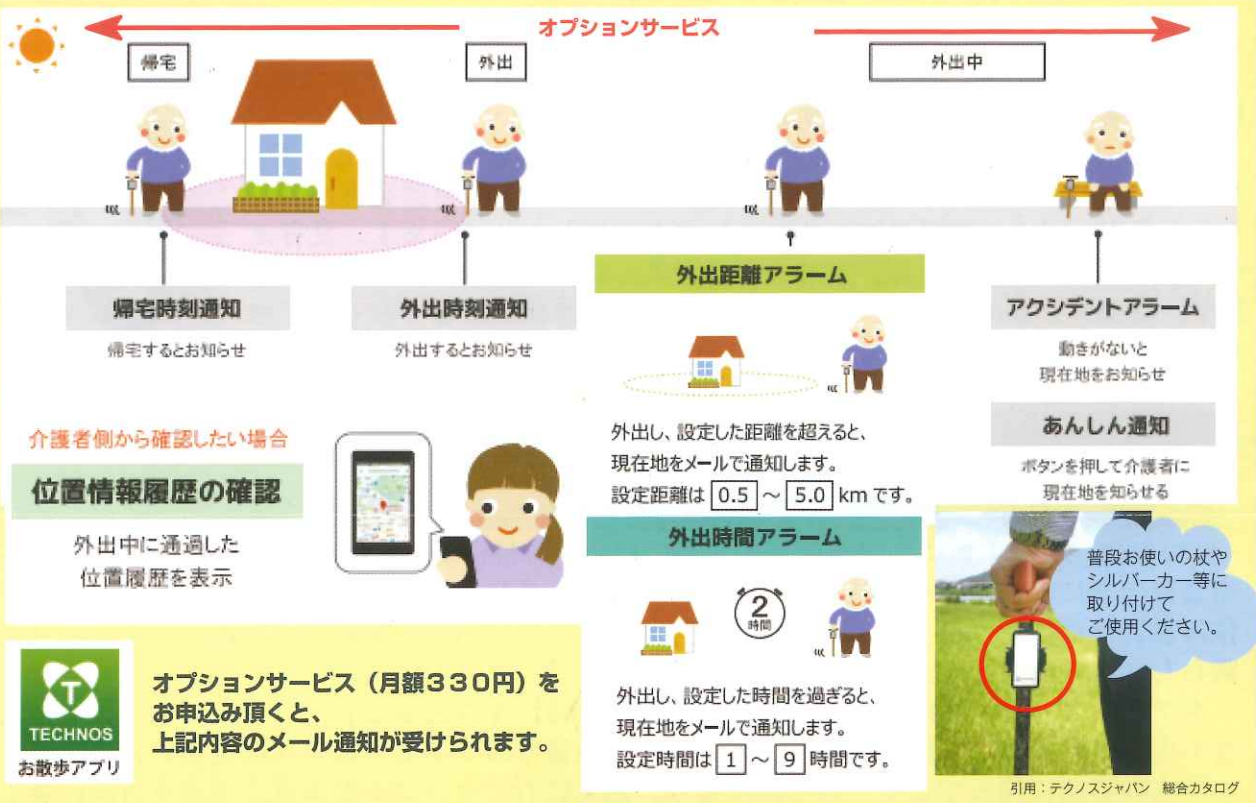
介護保険レンタル

「お散歩タグ」をもった利用者が屋外にでると「見守りガイド」からアラーム音が鳴って、介護者に外出をお知らせ。



介護保険月額レンタル料 7500円（税込）

- 1割負担 750円
- 2割負担 1500円
- 3割負担 2250円



防災グッズ備えてますか？ 一石二鳥！災害対策としても使える福祉用具

ポータブルトイレ専用の使い捨て紙バッグのご紹介！ポータブルトイレを使用する際は、バケツ内に水を張り、排泄物を捨てる際には、そのバケツを取り外して中身を捨てる処理があります。「ポイレット」を使用すれば、バケツ洗い等の後処理も簡単で、介護する方、される方の負担も軽くなります。



ポータブルトイレを使用する際に気になるニオイ・・・
袋の内部に消臭効果の活性炭が入っており、ニオイを軽減！



その他にもポイレットは簡易トイレとして、様々なシーンでご利用いただけます。
ご使用後は口を後処理テープで閉めて、可燃ゴミとして処分します。



- ※処分については各自治体の指示に従ってください
- 断水時の自宅や会社のトイレ
 - キャンピングカーなどアウトドア
 - 渋滞中の車

お問い合わせ先

お気軽にお問い合わせ下さい。

LINE公式アカウント→



株式会社 ウィズ

ホームページ→



オンラインショップ→



本社・吹田	〒564-0042	大阪府吹田市穂波町19-25	☎06-6310-6262
大阪西営業所	〒550-0014	大阪市西区北堀江4-17-13	☎06-6536-9970
旭区ショールーム	〒535-0013	大阪市旭区森小路2-2-13	☎06-6955-6400
東大阪センター	〒577-0012	東大阪市長田東3-2-2	☎06-6748-8688
東住吉営業所	〒546-0013	東住吉区湯里2-18-11-101	☎06-6707-0788
東京営業所	〒101-0032	東京都千代田区岩本町3-5-2-702	☎03-5821-8572
横浜営業所	〒232-0056	横浜市南区通町2-33-2-102	☎045-730-6255
京急上大岡店	〒233-8556	横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階	☎045-848-7297